

ジオチャレンジキャンプ【冬編】

3月1日(土)・2日(日)

1日目：動物ウォッチング、冬山散策、ぽかぽか鍋づくり、枝笛づくり、星空観察

午前中は、白山ろく少年自然の家としても2年ぶりのブナオ山観察舎。イノシシやニホンザルといった野生の動物を、自然のままの姿で見ることができました。GW頃まで開館していますので、ぜひまた遊びに行ってみてください。

午後は、スペシャルな場所で冬山散策を行いました。かんじきで歩くのは大変でしたが、カモシカの足跡やヤドリギを見たり、ダイナミックな雪のすべり合で遊んだり、冬と雪を満喫することができました。



ナイトプログラムは、枝笛づくりと星空観察を行いました。苦勞して削った笛からピーッと音が鳴ったときの感動と達成感は格別でした。澄んだ冬の夜空には「冬の大三角」や「オリオン座」、そして火星と木星が輝いていました。中には、アスファルトに寝転び、星空を楽しむ姿もありました。活動がたっぷりの事業の中で、少し心を落ち着けて、ゆっくりと自然の「不思議」や「美しさ」を味わう時間になりました。



2日目：エアボード、チューブすべり

2日目は、旧白山中宮温泉スキー場のゲレンデを特別に借りて、エアボードとチューブすべりの活動を行いました。エアボードはターンやブレーキの操作ができるので、何度もチャレンジして上達することができました。一方、チューブすべりは、仰向けに乗ったり、うつ伏せで乗ったり、友達と連結させてみたりと、乗り方の

バリエーションを楽しむことができました。誘い合って参加した友達とだけでなく、この事業で出会った友達と連結して楽しんでいる姿がとても素敵でした。

2日間、五感を研ぎ澄まし、それぞれの活動を楽しむことができました。白山ろくの冬ならではの豊かな自然と、集まった友達とつながる楽しさ、2つのテーマをしっかり味わうことができ、とても良かったです。



参加者の感想より

- ◆動物ウォッチングではイノシシがいました。こわいイメージがあったけど、かわいかったです。
- ◆カモシカや、イノシシを見れたし、キツツキのほったところや、ウサギの足あとも見れてよかったです。
- ◆動物の足あと、芽を食べたあとなどのサインから、どんなことをしたのか想像できてよかったです。
- ◆かんじきをはくと、くつで歩くよりもしずまなかったので、昔の人はこんなにすごい物を作るなんてすごい!と思いました。
- ◆夜空の星を見たとき、ベテルギウスや、オリオン座、木星も見れて良かったです。さらに、お友達と寝転んで夜空を見れて、さらにうれしかったし、楽しかったです。
- ◆普通だったら行けないスキー場に行けたことがレアで、とてもうれしかったです。家には無いエアボードやチューブで雪の上をすべれてうれしかったです。
- ◆チューブすべりは、いろいろなすべり方があって、何回すべってもあきず、楽しかったです。特に、3人乗りだとスピードが速く感じて気持ち良かったです。
- ◆エアボードとチューブすべりをやって、エアボードでは、曲がれるようになった時の達成感がすごく楽しかったです。
- ◆自然の動物の生活を観察するのは初めてだったので、イノシシが雪をほっているのがすごかったです。と中なだれが何回も起こっているのを見ていると、はく力がありました。
- ◆かんじきをはいて歩いたとき、歩くのがとても大変だったけど、周りの人がアドバイスをしてくれたおかげで、後半はけっこう歩けるようになりました。あと、笛作りでもなかなかかけずれなかったとき、友達がやり方を教えてくれてなんとかできました。



ゴンドラの中から

文責：ゆうさん